

「第2の人生、4年前から準備を始めよう！！」

令和4年度第2回「定年4年前教育」

==令和5年1月25日（水）

島松駐屯地==

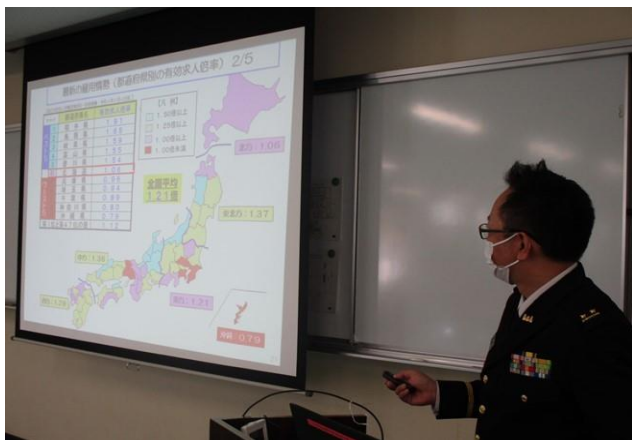
自衛隊札幌地方協力本部島松駐屯地援護センターは、1月25日（水）島松駐屯地において、令和4年度第2回「定年4年前教育」を実施しました。

本教育は、令和10年度に定年退職を予定している隊員12名に対し、再就職への意識づけを図ることを目的としています。

教育は、援護課長による導入から始まり、センター長による退職までのタイムスケジュール及び最新の雇用情勢等について、続いて部外講師による個人型確定拠出年金（iDeCo）等の資金準備、最後に北海道補給処総務部から年金制度等、禁煙、生活習慣病対策及びメンタルヘルスについて講義を実施しました。

センター長は「本日の教育は、自分自身を見つめ直す良い機会と捉え、自己分析を行い再就職への意識を高め、努めて早期から準備をしてほしい」と述べ、参加した隊員からは「年金や保険について理解が深まった」「健康管理の重要性が認識できた」などの声が聞かれました。

札幌地本は、退職予定隊員が希望する職業に再就職できるよう引き続き親身な就職の援助を行っていきます。



センター長による最新の雇用情勢教育



真剣に受講する参加者